

1: 【ちょうどいいソフトM】 サキュバスお姉さんのあまあま耳舐めウソ催眠～オスマゾはいっぱい我慢してオイシイ精液つくりましょうね？

2:

3: 【記号等】

4: () セリフのニュアンス等

5: // () 以外のト書き

6: SE SE指示 Start/End中はループで繰り返す

7: 向き：マイクから見た演者の位置（マイクの正面に立つとオモテ、裏面に立つとウラ）

8: 位置：マイクから見た演者の上下左右位置（マイクの右耳か、左耳か、中央かで記述）

9: 距離：マイクから見た演者の距離（密着、普通、遠目の3段階）

10: ※ト書き込みで400文字1分で収録時間予測しています

11:

12: 【あらすじ】

13: 隣のお姉さんは実はサキュバスだった！ キミは精液を搾り取られそうになるも、寸止めを喜ぶ姿に「オスマゾならもっと我慢させてから」とお姉さんは言い出す。マゾの精液は我慢させるほど美味くなるからだ。お姉さんは口では【ウソの催眠】だと言うがその優しい声に従うことは信じられないほど心地良い。そうしてキミは、サキュバスお姉さんのえっちであまあまな責め苦に耐えながら、美味しい精液がつくれるようギリギリまでもてあそばれてしまう……。

14:

15: 【ヒロイン設定】

16: 名前 藤白 舞耶 ふじしろ まや

17: スリーサイズ：112・64・98（Hカップ）

18: 一人称：お姉さん

19: あなたの呼び方：キミ

20: プロフィール：

21: 普段はおっとりした優しいOLお姉さん。しかし実は精液の『収穫』を我慢中で、性欲爆発寸前の危険なサキュバスだった！ キミを部屋に誘い込み、えっちな催眠術で虜にしようとする。

22:

23: 【キャラ属性】

24: 実はサキュバス／お姉さん／27歳OL／メガネ／巨乳／巨尻／敬語／エロほくろ／催眠／完全女性上位／片方陥没乳首（コンプレックス）

25:

26: 【補足説明】

27: //口調について：いわゆる「あらあら」系の間延びしたですます敬語調。

28:

29: //ウソ催眠：許容語が多い現代催眠の手法に、ポイントで断定語が多い古典催眠の手法を織り交ぜています。いわゆる催眠解除はtr5/6が該当します。

30:

31: //催眠セリフのコツ：イントネーションは上下を大げさに、流れで読まず、単語を立てるイメージで。

32:

33: //濁音の省略：今回はゆったりした雰囲気のため接続詞の「が」など濁点を意図的に少なくして耳障りの良いテキストにしています。漢字も読み方が複数あるものについては開いて表記しています。

34:

35:

トラック1（20分）催眠（導入）～膝枕～お耳なでなで～耳舐め～寸止め

36:

37: //催眠の導入

38: //なるべくゆっくりと、穏やかな口調で、セリフ前の息を吸う音を大きめに

39:

40: //SE 小さなエアコンの音 F.I

41: //向き：オモテ 位置：中央 距離：遠い

42:

43: //セリフにロングF.I

44:

45: ふふっ・・・、ふふふっ。

46: 次はお姉さんがお部屋へ遊びに行きますね？

47: ええ、ぜひ。

48: キミはお隣さんですから・・・。

49:

50: //向き：オモテ 位置：中央 距離：普通

51:

52: あら・・・？

53: もうこんな時間・・・？

54: お姉さんったら、すっかりお喋りに夢中で・・・。

55: 思わず時間を忘れてしまいました・・・。

56: あ、もしかして・・・。

57: 眠たくなっちゃいましたか？

58: ...そうですね。

59: 今日はたくさん、お話しましたから・・・。

60: それなら少し、お休みしましょう・・・。

61:

62: //SE 布ずれの音

63: //向き：オモテ 位置：中央 距離：普通→密着へ口を近づけながら

64:

65: さあどうぞ・・・。

66: 遠慮せずに・・・。

67:

68: //向き：オモテ 位置：中央→右 距離：密着

69:

70: ここを自分のお部屋と思って・・・。

71: くつろいでください・・・。

72:

73: //向き：オモテ 位置：右 距離：密着

74:
75: そうキミの・・・。
76: 一番、楽な姿勢になって・・・。
77: お姉さんに・・・。
78: 身体を預けてください・・・。
79: たとえばそれは・・・。
80: 座ったままでも・・・。
81: すっかり横になるのでも、いいんです・・・。
82: あるいは・・・。
83: お姉さんの太ももに頭を乗せて・・・。
84: ひ、ざ、ま、く、ら、なんていうのも・・・。
85: いいかもしれませんね・・・？
86: さぁどうぞ・・・？
87:
88: //SE 布ズレの音
89: //SE Start 心音 F.I 膝枕したので心音が聞こえ始める
90:
91:
92: そうこのまま・・・。
93: お姉さんの太ももに、頭を乗せて・・・。
94: ゆうっくり、休んでください・・・？
95:
96: すー・・・。（息を吸う。この行前後に自然な間を設ける。息を吐くのと同様本作で多用します）
97:
98: そういえばキミは・・・。
99: リラックスしたい時は、目を閉じる方（ほう）ですか・・・？
100: それともまだ・・・。
101: 目を閉じるには、早いですか・・・？
102: どちらにしてもキミの好きなタイミング・・・。
103: キミの好きなやり方で・・・。
104: リラックス、してくださいね・・・？
105:
106: もしかしたら・・・。
107: 今日は少し、疲れていたのかもしれませんが・・・？
108: あるいは無意識に・・・。
109: キミはお姉さんの声を聞くと、とても安心するから・・・。
110: だから自然と、身体の力が抜けてしまうのかも・・・？
111: そう・・・。
112: それは少し不思議な感覚で・・・。

113: キミはお姉さんの声を聞くと・・・。
114: 身体がふわぁーっと緩んで・・・。
115: とてもリラックスできるから・・・。
116: 無意識に眠たくなってしまう・・・。
117:
118: でも大丈夫ですよ・・・？
119: キミはただ、お姉さんの声に集中していれば・・・。
120: 自然と身体はリラックスして・・・。
121: 気持ちよぉーく、なれるんですから・・・。
122: キミはお姉さんの膝枕で・・・。
123: だんだんと力を抜いて・・・。
124: ゆっくり、ゆーっくりと・・・、深呼吸するだけで・・・。
125: もっと、もぉーっと・・・、心地いい時間を過ごせるんですから・・・。
126: さぁ・・・。
127: 深呼吸してみましょう。
128: 息を、深く、深あく・・・。
129: すって・・・。すう。（控えめでOK）
130: はいて・・・。はぁ。
131:
132: キミは、だぁんだん、リラックスして・・・。
133: お姉さんのやぁらかい太ももの温度が・・・。
134: じいんわり、伝わっていく・・・。
135: キミのほっぺたは、少しずつ、温かくなって・・・。
136: 心地よく、キミの頭へ、身体中へ、広がって・・・。
137: 身体ぜんぶ、自然と温かくなっていく・・・。
138: もしかしたら、服を脱ぎたくなるくらいかも、しれません・・・。
139:
140: でも大丈夫です・・・。
141: もう一度、深呼吸してみてください・・・？
142: 息を吸って、吐くのを繰り返すと・・・。
143: キミの意識は、深く、深あく、落ちていくから・・・。
144: さぁ・・・。
145: すって・・・。すう。
146: はいて・・・。はぁ。
147: すって・・・。すう。
148: はいて・・・。はぁ。
149:
150: もうキミは・・・。
151: 不思議とまぶたがずうーと重たくなって・・・。（ずうーんだけゆっくり。あまり長すぎる

とギャグになってしまうので注意)

152: 眠たくて、眠たくて、仕方なくなってしまう・・・。

153: それでも、意識はちゃぁんとここにあるから・・・。

154: 目を閉じていても、お姉さんの声はすぐそばに聞こえる・・・。

155: そうしていると、そのうちまぶた以外も・・・。

156: なんだか、腕や足の先まで・・・。

157: 身体全体も、ずーんと重たく感じるかもしれません・・・。

158:

159: //SE END 心音F.O

160:

161: すー・・・。

162: なぁーんて・・・。

163: こんなのは、ぜえーんぶ、ウ、ソ、なんです・・・。(ここまでの優しいトーンのまま)

164: キミが目を閉じてても、閉じなくても・・・。

165: キミはお姉さんに、身体中をもてあそばれて・・・。

166: 精液、ぜえーんぶ、吸い取られちゃうんです・・・。

167: なぜならお姉さんはぁ・・・。(次セリフの前フリに少しねっとり気味に)

168:

169: //向き：オモテ 位置：左 距離：密着

170: //ささやき声で

171:

172: キミの精液が、だぁーいすきな・・・、サキュバス、なんですから・・・。(特にねっとり吐息多めに)

173: じゅるりっ・・・。(舌なめずり)

174:

175: //向き：オモテ 位置：右 距離：密着→普通 へ離しながら

176: //通常声で

177:

178: ふふっ・・・。

179: そう・・・。

180: キミはその気になればいつでも・・・。

181: 目を開けることも、起き上がることもできる・・・。

182: だってこれは、キミのおちんぽを気持ちよぉーくするだけの、ウソの催眠だから・・・。

183: サキュバスが精液を騙し取るための、ただのおまじない・・・。

184: けれどキミは・・・。

185: サキュバスのお姉さんの声を聞いてしまう・・・。

186: お姉さんの言葉は・・・。

187: ウソかもしれないけれど、ウソじゃないかもしれない・・・。

188: キミはお姉さんの声を・・・。

189: 信じてもいいし、信じなくてもいいんです・・・。

190: だけどキミは無意識に・・・。

191: お姉さんの声に従えば従うほど・・・。

192: 気持ちよおーくなれると、気づいているから・・・。

193: キミは少しずつ・・・、少おしずつ・・・。

194: お姉さんの声に耳を傾けてしまう・・・。

195: そうしてキミはなんとなく・・・。

196: お姉さんの言葉通り、身体を動かさないように、してしまう・・・。

197: そう、キミは・・・。

198: 動いちゃダメ、ですよ・・・？

199:

200: すう・・・。

201: そろそろ・・・。

202: お姉さんの暖かぁい太ももの温もりが・・・。

203: 膝枕から、キミの頭へ、ほっぺたへ伝わって・・・。

204: 首へ、腕へ、指先へ、広がっていく頃かもしれません・・・。

205: お姉さんに触れていないところまで、じいんわりと、温かいのが伝わって・・・。

206: お腹へ、腰へ・・・、うずうずと。

207: そしてお股の間へ、ふとももへ、足の先へ、ゆうっくりと・・・。

208: キミの全身へ、お姉さんのいやらしい熱が、広がっていく頃かもしれません・・・。

209:

210: //「動か[さ]ない」「動か【せ】ない」と似てるセリフが混在するので注意。聞き手を混乱させることで催眠に入れやすくする技法です。

211:

212: そうしたら・・・。

213: キミは身体を動か【せ】ない・・・。

214: さっきお姉さんからキミに伝わったいやらしい温もりは・・・。

215: もし動いたら、どこかへ逃げってしまうかもしれないから・・・。

216: だからキミはじっとして・・・。

217: 少しも、身体を動か[さ]ない・・・。

218: キミは全身をうずうずと、お姉さんの温もりに焦がされながら・・・。

219: 少しも、少おしも、身体を動か【せ】ない・・・。

220: そう、キミは・・・。

221: 動いちゃダメ、ですよ・・・？

222:

223: すう・・・。

224: はぁ・・・。

225: かわいい・・・。

226: ぎゅううって、身体に力を込めて。

227: お姉さんの声に耳を傾けて。
228: じいっ・・・と、動かないキミ・・・。
229: とお一つても、かわいいですよ・・・？
230: すう・・・。
231: それじゃあ、準備のできたキミの身体・・・。
232: これからゆうっくり、確認、していきますね・・・？
233: じゅるりっ・・・。(舌なめずり)
234:
235: //SE Start 頭～頬～首筋を撫でる音
236: //手袋で下方向へ移動しながら別撮
237:
238: すう・・・。
239: まずはキミの頭を、なでなでして・・・。
240: ふふ・・・。
241: 次は・・・。
242: キミのほっぺた、触っちゃいましょうか・・・。
243: ほら、なでなで、なでなで・・・。
244: ほっぺたも、少し火照っている気がします。
245: 逆に、お姉さんのお手々、ひんやり冷たすぎたりしませんか・・・？
246: 気持ちいい、ですか・・・？
247: ...それなら、良かったです。
248: ふふっ・・・。
249:
250: //SE End 頭～頬～首筋を撫でる音 手袋同士で下方向へ移動しながら別撮
251:
252: じゃあ次は・・・。
253: お耳、でしょうか・・・？
254: すう・・・。
255: では、お耳、触っちゃいますね・・・？
256: ふふっ・・・。
257: でもわかっていますよね・・・？
258: キミは、動いちゃダメ、ですよ・・・？
259: すう・・・。
260:
261: //SE 外耳を手袋で触る音 右 10秒間ぐらい
262:
263: なでなで・・・、なでなで・・・。
264: なでなで・・・、なでなで・・・。
265:

266: //向き：オモテ 位置：左 距離：普通 右位置のまま、左にフリ収録
267:
268: どうですか・・・？
269: お耳触られるの、気持ちいいですか・・・？
270: ふうん・・・。
271: そうなんですね・・・？
272: こっちのお耳も、触っちゃいますね・・・？
273:
274: //SE 外耳を手袋で触る音 左 10秒間ぐらい
275:
276: なでなで・・・、なでなで・・・。
277: なでなで・・・、なでなで・・・。
278:
279: ・・・ふふっ。
280: まだ、お姉さんに言われた通り・・・。
281: ちゃぁんと、じっ・・・としててかわいいです・・・。
282: キミって・・・、本当に素直。
283:
284: //SE 布ずれの音 股間をまさぐる音
285: //向き：オモテ 位置：左→右へ移動しながら 距離：普通 左位置のまま、右にフリ収録
286:
287: だってほら・・・。
288: キミのおへソの、下の方・・・。
289: 足と足の間の、カワイイ、そ、れ・・・。
290: そうキミの・・・。
291:
292: //向き：オモテ 位置：右 距離：密着
293: //ささやき声で
294:
295: おー、ちー、んー、ぼっ・・・。
296: ふふっ・・・。
297: しっ・・・、かり・・・、反応・・・、しちゃってますよね・・・？
298:
299: //向き：オモテ 位置：中央 距離：普通
300:
301: 大丈夫ですよ・・・？
302: キミの、元気でカワイイおちんぼも、ちゃぁーんとなでなで、してあげますから・・・。
303: ほらぁ・・・。
304:

305: //SE 布ずれの音 股間をまさぐる音

306:

307: なでなで・・・、なでなでー？

308: なでなで・・・、なでなでー？

309:

310: ふふっ・・・。

311: とっても気持ちよさそうです・・・。

312: けど・・・。

313: これくらいじゃ、まだまだイケない、ですよね？

314: じゃあ直接、刺激しちゃいましょうね。

315:

316: //SE 布ずれの音 股間をまさぐる音

317:

318: お洋服、下・・・、脱いじゃいましたね・・・？

319: そうしたら、お姉さんの人差し指と、親指だけで・・・。

320: キミのおちんぼの、先っぽの・・・、カリ首、のところだけ・・・。

321: ぎゅっぎゅって、お姉さんの指先だけで、刺激して・・・。

322: キミの、かぁわいいおちんぼ・・・。

323: ちょおーとずつ、気持ちよくしてあげますね・・・？

324: ぎゅっぎゅ・・・、ぎゅっぎゅ・・・。

325: ぎゅっぎゅ・・・、ぎゅっぎゅーっ・・・。

326:

327: //向き：オモテ 位置：右 距離：普通→密着へ近づきながら

328:

329: あ、そういえば・・・。

330: さっき、気持ちよさそうにしていましたよね？

331: 特にこのあたり・・・。

332:

333: //SE 手袋の音 頭付近を撫でる音

334:

335: そう、お、み、み・・・。（ささやき声で）

336: ...すう。

337: はぁ・・・。（強めに息を吹きかけて驚かせ）

338: あーん、んむっ・・・。（耳たぶを口に含む）

339: っはぁ・・・。（離す）

340: ふふっ・・・。

341: キミの耳たぶ・・・。

342: お姉さんのくちびるで挟んだだけで、真っ赤になっちゃいましたっ。（うれしそうに）

343: いやらしい色・・・。

344: もしかしたら、乳首よりも敏感なんじゃないですか・・・？
345:
346: //聞き手をウラ側から抱きかかえる姿勢に移動。位置（耳）は直前と同じで、ウラ側へ移動しながら喋る
347: //向き：オモテ→ウラ 位置：右 距離：密着
348:
349: それじゃあ、こうしてえ、後ろからぁ・・・。
350: キミのお耳、後ろからがぁっちり掴んで・・・。
351: しっかりと、舐めてあげますね？
352:
353: //SE 布ずれの音
354: //耳舐め
355:
356: はぁ・・・。
357: れえーろおっ・・・。
358: ちゅっちゅ・・・。
359: さいしょわっ、かわいく、きしゅてえ・・・。んっ、ちゅっちゅっちゅ・・・。（外耳にキス）
360: れえろおっ・・・。
361: じゅぶっ・・・、んっ、じゅぶっ、じゅぶっ・・・。（舌でつばを塗りつけて）
362: もおっろ、・・・、はぁー・・・、よだれえ、んっ、濡らしへえ・・・。
363: じゅりゅ・・・、じゅる・・・、しゅったり、じゅる・・・、んっ。（吸ったりして）
364: れえろおっ・・・、んっ、なめはりい・・・、えおえおえお・・・っ。（舐め取る）
365: っはぁ・・・。
366:
367: //聞き手がちょっと動いてしまい中断するシーン
368: //聞き手が実際動いたかどうかは関係なく、この流れ自体が動いちゃダメという指示に従うと気持ちよくなれるよという「前提」を押し付けるといって催眠技法です
369: //向き：ウラ 位置：中央 距離：普通
370:
371: ああん！
372: ダメですよぉ・・・？
373: 今、ちょっと身体動かしましたでした？
374: 動かしましたよねえ？
375: もぉ・・・。
376: キミは、動いちゃダメ・・・。
377: ねっ・・・？
378:
379: //向き：ウラ 位置：左 距離：密着 顔フリで収録
380: //ささやき声で

381:
382: だって・・・。
383: お洋服の下でおちんぼ擦れて・・・。
384: 勝手におちんぼ気持ちよくなって・・・。
385: 白いお漏らししちゃったら困るでしょう・・・？
386:
387: //向き：ウラ 位置：右 距離：密着 顔フリで収録
388: //通常声で
389:
390: キミのおいしいおいしい精液はぁ・・・。
391: ぜえんぶ、ちゃぁんと、お姉さんにくださいね・・・？
392: わかりましたか・・・？
393: ふふっ、いい子ですねえ・・・？
394: では、あらためて・・・。
395: お耳、いただきますね？
396: はぁ・・・。
397: あーん、っむ・・・。
398:
399: //セリフ挟みながらの耳舐め。
400: //読みやすさのための改行なので、合間を開けずに舐めながらセリフでOK
401:
402: はぁ・・・。
403: れえーろおっ・・・。
404: ちゅっちゅ・・・。
405: ふふっ・・・。カワイイお耳・・・っ。
406: んっ、ちゅっちゅっちゅ・・・。(外耳にキス)
407: もしかしてえ・・・。
408: れえろおっ・・・。
409: お耳舐めらるらけでえ・・・。
410: んっ、はぁー・・・。
411: イキそう、なんれすかぁ・・・？
412: じゅぶっ・・・、じゅぶっ、じゅぶっ・・・。(舌でつばを塗りつけて)
413: はぁー・・・。
414: かわいいでちゅね・・・？
415: れえろおっ・・・。
416: ふふっ・・・。
417: 耳舐めだけでこんなにい・・・？
418: じゅるっ、じゅるるりゅっ・・・。
419: 本当かなぁ・・・？

420: もしかしてえ、んっ、はあ、キミって童貞さんですかぁ・・・？
421: じゅりゅ・・・、じゅる・・・、じゅる・・・。(吸ったりして)
422: んっ・・・、はあ・・・、イキそうですか？
423: れえろおっ・・・、えおえおえお・・・っ。(舐め取る)
424: はあっ・・・、ホントに？
425: じゅりゅ・・・、じゅる・・・、じゅる・・・。(吸ったりして)
426: もお無理、ですかぁ？
427: れえろおっ・・・、えお・・・っ。(舐め取る)
428: じゅりゅ・・・、じゅる・・・、じゅる・・・。(吸ったりして)
429: れえろおっ・・・、んっ・・・。
430: そ、れ、じゃ、あ・・・。
431:
432: //SE 布ズレの音
433: //向き：オモテ 位置：中央 距離：普通
434:
435: はい、おしまいでーすっ。
436: ...え？
437: せっかく射精できそうだったのに？
438: 残念、ですか・・・？
439: ふふっ、うふふふふっ・・・！ あはははっ！(意地悪というより心から面白くて笑っている感じ)
440: それって本当にい・・・？
441: 寸止めされて、悔しいんですか？
442: 本当に？
443: 本当にい・・・？
444: 違いますよね？
445: 本当はあー・・・。
446: キミはこうして、意地悪に焦らされるのが、気持ちいいんじゃないですか？
447: だってほらぁ・・・、この濃ゆいオスマゾの匂いい・・・。
448:
449: //向き：オモテ 位置：中央 距離：密着
450: //鼻で匂いを嗅ぐ場合は「すっ、すっ」と鼻で空気を吸うのを大げさに
451:
452: すうー・・・。
453: すん、すんすん・・・。
454:
455: ほらぁ、間違いありません。
456: キミは寸止めを悔しいどころか逆に喜んで、どんどんおちんぼくさぁくしちゃう、最上級のマゾさんです。
457: ふふっ・・・。

458: 知りませんよね？
459: マゾさんはお射精を我慢させるほど、サキュバスは精液を美味しく収穫できるんです。
460: だからお姉さん決めました。
461: お姉さんはこれから、限界まで寸止めを繰り返します。
462: そうしてキミの精液を最高に美味しくしてから、たあっぷり収穫してあげちゃうんです。
463: ふふっ・・・。
464: 大丈夫ですよ・・・？
465:
466: //向き：オモテ 位置：右 距離：密着
467: //寸止めプレイをすることにしたので前出の催眠フレーズを改変してかけ直す
468: //ウソの催眠だとネタバレした後なので、冒頭よりもはっきり、開き直った感じ
469:
470: すー・・・。
471: キミはその気になればいつでも・・・。
472: 目を開けることも、動き出すこともできる・・・。
473: なぜならこれは、キミの精液を騙し取るための、ウソの催眠だから・・・。
474: サキュバスが精液を美味しくするために使う、ただのおまじない・・・。
475: でも・・・。
476: キミは不思議と、お姉さんの声に耳を傾けてしまう・・・。
477: だってキミのおちんぼは、その方が何倍も気持ちよくなれると気づいているから・・・。
478: お姉さんの声に従うほど、キミは気持ちよくなれる・・・。
479: でもそのためには・・・。
480: お姉さんがいいと言うまで、お射精を我慢しなければいけない・・・。
481: でも大丈夫・・・。
482: キミは我慢するほど、心の中からじいんわりと、幸せな気持ちがにじみ出てくるから・・・。
483: キミは喜んで、お姉さんのためにお射精を我慢できるんです・・・。
484: だから、キミは、絶対に・・・。
485: お漏らししちゃダメ、ですよ・・・？
486:
487: そうですよ・・・？
488: 最後まで、お姉さんのウソ催眠で、ちゃぁーんと、おちんぼ管理してあげますから・・・。
489: おいしいオスマゾ精液、いーっぱい、つくりましょうね・・・？
490: じゅるりっ・・・。(舌なめずり)
491:
492:
493: トラック1 おわり